

## 東洋大学大学院

経営学研究科  
経営学専攻、ビジネス・会計ファイナンス専攻、マーケティング専攻

### 所在地

東京都文京区白山5-28-20 〒112-8606 (白山キャンパス)

### アクセス

都営地下鉄三田線白山駅・東京メトロ南北線本駒込駅下車、徒歩5分

### 問合せ先

03-3945-7250(大学院教務課)

ホームページはこちら

MBA

東京都

大学院



### 専門性を高めるため

経営の理論的な側面から、日本の自動車企業の競争戦略に関して探究したい！

### プロフィール

#### 佐藤 拓さん(26歳)

2013年に東洋大学経営学部を卒業。学部時代からの研究テーマを続けて探究したいと考え、同研究科経営学専攻に進学した。2015年に修了した後、博士後期課程に進み、さらに研究を深めている。

### 進学のと大学選択の理由は？

自動車模型を作るのが好きで、内部構造にまで興味を持って調べるうちに、自動車は人に豊かさを与える存在だと考えるようになりました。そこで、日本の自動車を「安価で壊れない車」ではなく、「高級車」として世界中の人に認識してもらうため、自動車企業の競争戦略を研究しようと決意。学部時代から取り組んできたテーマをさらに探究し、理想的な研究成果を修めようと、大学院に進学しました。グローバル経営から環境問題まで、幅広く学ぶ最適な学習環境だったことが、本学選択の要因です。

### 学んで良かったことと将来の展望は？

学部時代より授業内容が高度で、時に過酷に思えることも。だからこそ、学問をする上ではこの上なく良い環境だったと改めて実感。院生一人ひとりを大切にしてくれる教授、論文執筆を細かくサポートしてくれた先輩と、本学で学んで良かったことは数えきれません。現在は後期課程で、「自動車メーカーにおける競争戦略の国際比較」の研究を継続中。ブランドという視点で経営戦略を立案し、それを広め、日本の自動車企業に貢献すること、最終的には大学で教えることも考えています。



### 私のオススメ科目

#### ● 企業論特論・演習

公共事業や民間企業をはじめ、企業全般について学び、各種国内外の文献・資料、データ等を用いながら、現代企業の特徴を解明する能力を養成。経営学における基礎から、専門性の高い分野まで幅広く網羅できました。

#### ● 国際経営特論・演習

多国籍企業の行動パターンや、現代社会にもたらす功罪について探究。国際経営に関する文献を輪読形式にて発表、プレゼンテーションを行います。外国人留学生達との学びから、多様な考え方を知ることができました。

#### ● ブランド戦略特論

ブランド研究の問題点と、自身の研究テーマに関する課題を明確にできました。専門知識を学ぶことで、ブランドの重要性を認識。日常目にするブランドについて、インターネットを活用したディスカッションも。

### お金のやりくり法

「学び、考える時間は今しかない」と、前期課程から引き続き、現在も両親から全面的なサポートを受けています。その気持ちに深く感謝していますし、少しでも恩返しをするために、日々の家事全般を担当。

### ある一週間のスケジュール

月曜日	4限の「グローバル戦略特論」、5限の研究報告を発表する授業に出席。
火曜日	木曜日に3コマ受講するため、授業に向けた資料作成の日。自由な環境の中、集中したいという理由から、勉強は院生共同研究室ではなく、自宅で取り組むことが多いですね。
水曜日	前日、資料作成が間に合わなかった場合の予備日。計画通り、火曜日に中に終了できた場合は、一日かけて、日頃、手が回らない部分の家事に取り組みました。
木曜日	2限の「ブランド戦略特論」、3、4限の「国際経営特論」を受講。質疑応答形式の授業でした。発表者は、さまざまな角度から質問と答えを想定しておく必要があるため、授業準備には時間がかかります。
金曜日	資料収集のために書店に。専門書は高価なので、書き込む必要のある書籍だけ購入し、そのほかは大学図書館、近隣の図書館を利用。
土曜日	1限は主指導教授の「企業論演習」を受講。2限はゼミにおける課題と研究の進捗状況を発表しました。学ぶ内容が高度なので、予・復習は必須。「登校する6時間前には寝る。それまでは学ぶ」と決めて、勉強しました。
日曜日	基本的にはオフ。晴れた日はオートバイでツーリングしたり、自分で組み立てた大型模型のヘリコプターを飛ばすなどして、リフレッシュ。